

# 不登校対策 支援パッケージ

## 2024

福島市教育委員会では、不登校を出さない魅力的な学校づくりと、不登校児童生徒が安心して過ごせる居場所づくり及び学びの場の確保のために、「不登校対策支援パッケージ2024」を作成しました。

左側のお子さんの状況に応じた支援を、「学校」「教育委員会」「その他の機関」に分け、わかりやすくまとめました。

不登校児童生徒を抱え、悩みを抱えている保護者の皆様に活用いただければと思います。ぜひ、積極的な活用をお願いいたします。詳しくは、お子さんが在籍する学校または、福島市教育委員会学校教育課、教育研修課にお問い合わせください。

福島市教育委員会

学校教育課

福島市五老内町3番1号（市役所8階）

電話：525-3782

教育研修課

福島市天神町11-31（市総合教育センター内）

電話：529-7735（代表）・536-7700（相談専用）

お子さんの状況

各学校



教育委員会



その他の機関

学校への登校を  
渋ることが多い

**SOSを見逃さない、児童生徒を支援するための教育相談体制を整備【小・中】**

- ▶ ○タブレットによる「毎日の記録」を活用し、児童生徒の困り感やSOSを組織的に把握できるようにしています。
- スクールカウンセラーやハートサポート相談員を各学校に配置し、児童生徒及び保護者の心のケアをしています。

**児童生徒支援のための教育相談の実施【小・中】**

- ▶ ○市総合教育センターに、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーを各3名配置しており、児童生徒・保護者の心のケアや福祉関係機関との連携など、児童生徒が安心して学校生活を送れるよう専門的な立場からバックアップしています。

※詳しくは、市総合教育センター（536-7700）まで

学校に登校することはできるが、自分の教室に入ることができない

**生徒支援教員の配置及びサポート・ルームの設置【中】**

- ▶ ○不登校生徒が多い中学校8校に生徒支援教員を配置し、教室復帰も視野に入れオンライン学習教材（「デキタス」）等を活用して支援を行っています。
- その他の学校でも、教室に入れない児童生徒のために、サポート・ルームを準備し支援を行っています。

※詳しくは、在籍している学校まで



学校のサポート・ルームに通っていたが同じ学校の友達や教師の目が気になり、登校することができない

**オンライン授業等の配信【小・中】**

- ▶ ○授業を家庭で受けられるよう各学校ではオンライン授業を配信します。
- タブレットを活用した学習課題を提供します。

※詳しくは、在籍している学校まで



**不登校生徒地区支援中学校の開設【中】**

- ▶ ○スペシャル・サポート・ルーム専任教諭（県教委）が配置されている下記の中学校のサポート・ルームに、他校生徒が登校し、個別学習や相談等を受けることができます。

（福島四中・信陵中・北信中・松陵中・信夫中）

※詳しくは、市教委学校教育課（525-3782）まで

学校へ登校することができない



**まなびの支援連携室「ふれあい教室」【小・中】**

- ▶ ○市総合教育センターに、学校に登校できない児童生徒の学びの場を確保しています。（オンライン学習教材「デキタス」等を活用）

- ・ふれあい1組（学習及び体験活動等を行います）
- ・ふれあい2組（自主学習を主として活動します）

※ふれあい教室に出席すると、在籍校での出席扱いとなります。

※詳しくは、市総合教育センター（536-7700）まで

中学校を卒業しても進学先の学校に登校することができない

**公立夜間中学「天神スクール」**

- ▶ ○病気や不登校により十分に中学校で学ぶことができなかった生徒が夜間に学ぶことができる学校です。

※詳しくは、福島第四中学校天神スクール（535-6601）まで



**不登校児童生徒支援センター「room F」（福島県教育委員会）**

【小・中】

- ▶ ○インターネット上の仮想教室にオンラインで参加し、学習はもとより児童生徒同士の交流を行い、学校や社会とつながるための支援を行っています。

※詳しくは、福島県不登校児童生徒支援センター（554-1830）まで



**フリースクールとの情報交換【小・中】**

- ▶ ○フリースクールと情報共有等を行い、子ども支援の連携体制づくりに努めます。